

令和4年3月1日

ご家族様・関係者様各位

特別養護老人ホームサンホーム鶴間
居宅介護支援センターサンホーム鶴間
施設長 天野 宏一

新型コロナウイルス陽性者の報告について (2-5)

日頃より格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

ご報告が遅くなりましたが、その後の感染状況のご報告をいたします。

2月28日までの状況

【陽性者】

入居者 43名（内入院加療中6名、永眠2名、3名ショート利用者）
職員 18名（1名厨房調理員・1名家庭内のみなし陽性）

【療養解除】

入居者 32名
職員 16名

【濃厚接触者】 10名（家庭内）⇒ 療養解除8名

現在も嘱託医、保健所、県クラスター班、コロナサポート大和等にも助言や相談しながら対応させていただいております。

入院加療中であった入居様1名が26日入院中の病院にて永眠されたとご家族よりご連絡をいただきました。謹んでお悔やみ申し上げますと共に、心よりご冥福をお祈り申し上げます。

コロナに罹患した入居者様にはそれぞれの症状に応じて嘱託医に処方していただき対応しております。ご家族には個別に日々の状況をご報告しております。陽性となった多く入居者は療養解除となってきましたが、新型コロナウイルス感染症以外の症状での外来受診について、今までのような通常の外来受診ができにくい状況で、入院治療が必要と判断されるのにはかなりハードルが高くなり、施設での療養を指示されることが多くなっています。

また先週行いました全職員の週1回のPCR検査では、全員が陰性との結果でした。

ショートステイに関しては、施設内の感染拡大が止まらないことから、もうしばらくは利用を中止いたします。他の在宅サービスは、通常通りに営業をしております。

より一層の感染予防に努めてまいります。大変ご迷惑とご心配をお掛けしており申し訳ございません。今後ともご協力とご支援をお願いいたします。